



国際ロータリー 第2550地区

宇都宮東ロータリークラブ会報

<http://www.ri2550uerc.gr.jp/>

会 長 細谷 俊夫 幹 事 伴 誠 会報・雑誌委員長 床井 光雄

例会場 宇都宮市大通り2-4-6 ホテルニューイタヤ 例会日 毎週火曜日(12:30~) 事務局 ホテルニューイタヤ内 宇都宮東ロータリークラブ TEL.028-638-5125 FAX:5128

通算3063号 2024年10月1日(晴れ一時雨) 第13回例会 会員数99名

市田 登ガバナー公式訪問



点 鐘 細谷会長
司 会 副SAA 菊池(信) 会員

- ◇国歌「君が代」
- ◇ロータリーソング「四つのテスト」
- ◇本日のランチ スープ 牛ロースグリル和風ソース
サラダ デザート ライス



ビジター紹介 片嶋副会長

- ◇来訪ロータリアン
5名(2クラブ) 累計26,653名
鹿沼RC

RI第2550地区 ガバナー 市田 登 様
パストガバナー 石原 敬士 様
RI第2550地区副幹事 川邊 清 様
山崎 良知 様
宇都宮陽南RC
RI第2550地区第3グループB
ガバナー補佐 西根 伸行 様



会長挨拶 細谷俊夫会長

皆さん、こんにちは。今日は、第2550地区の市田登ガバナーの公式訪問日です。先ほど、8階のオーロラで懇談会が開かれ、色々ご指導をいただきました。今年度の宇都宮東ロータリークラブの会長方針は、「FUN ROTARY」です。これは、市田ガバナーの「ロータリーを楽しもう」より決めました。なかなか難しいと思っておりますが、ロータリー活動が楽しくなるよう、日々精進しております。今朝、下野新聞の見開きで「10月1日は日本酒の日」という見出しが目に入り、県内の日本酒がズラリと並んでいました。読んでみると、「日本では、12種の動物にたとえられている十二支は、本来は一年の月の記号です。その

10番目にあたる「酉」は、日本では「トリ」と読まれますが、元来壺の形を表す象形文字で酒を意味しています。日本の国酒である日本酒を後世に伝えるという思いを新たにするとともに、一層の愛情と理解を、という願いを込めて、1978年に日本酒造組合中央会が「10月1日は日本酒の日」と決めました。」と書いてありました。酒は百薬の長とも言われます。皆さん秋の夜長、日本酒を飲みながら、ロータリーのことを楽しく語り合いお過ごしいただければと思います。今日は、市田ガバナーのお話の中から、何かヒントをいただければ幸いです。



- ◇バナーの交換
市田登ガバナー&細谷俊夫会長
- ◇ポリオプラス・ソサエティの登録証とピンバッジの受け渡し
市田登ガバナーより手塚正智会員へ



幹事報告

伴幹事

- ◇10月のロータリーレート、現時点で未公表のため次週ご報告します。
- ◇本日例会終了後、会場後方にて記念撮影。
- ◇来週10月8日の卓話は、福田富一知事をお招きしての名誉会員卓話。ご出席を。
- ◇レターBOXに米山記念奨学事業豆辞典配付。



委員会報告

- ◇スマイルボックス委員会 黒澤委員

市田登ガバナー

本日はよろしくお願ひ致します。

石原敬士様

本日はよろしくお願ひ致します。

川邊清様

本日はよろしくお願ひ致します。

山崎良知様

本日はよろしくお願ひ致します。

小林正明会員

市田ガバナー公式訪問ありがとうございます。さて、以前交換学生でホームステイしていた台湾の「娘」が家族連れで来宇し、羽石パストガバナーご夫妻と私の夫婦で数年ぶりに会食しました。お子さんも大きくなって可愛かったです。

◇親睦委員会

山中副委員長

<誕生祝い・10月>

会員誕生

片山 幸志、菊地 正幸、宮下 浩、
野口 忠男、野添 將嗣、小尾 功、
大木八千雄、相馬 克美、田崎 信孝
各会員

夫人誕生

永井 泰幸、野添 將嗣、関 元明、
床井 光雄、山本 修一
各会員の奥様



ガバナーアドレス（卓話）



R I第2550地区 ガバナー 市田 登 様 皆様、こんにちは。一年間ガバナーを務めさせていただきます。どうぞよろしくお願ひいたします。午前中に細谷会長、伴幹事、次年度会長、幹事との約1時間の懇談会がありました。趣味の会が多くて、人数の多いクラブは違う、と感じました。会長から地区への要望をいろいろと伺いましたので、持ち帰り、しっかりと検討させていただきます。本日は、ステファニーA、アーチックR I会長の目標とテーマ、地区の目標とテーマについて、最後に地区大会の会場になる鹿沼の紹介ビデオをご覧いただければと思います。

－ パワーポイントにて説明 －

はじめに、国際協議会の報告です。今年1月にアメリカのフロリダ州オーランドで、R I会長の

今年度のテーマ「ロータリーのマジック」が発表されました。協議会は世界から集まったリーダー達が一堂に会し、奉仕の理論に基づいて深く学び合う会合でした。その時の映像をご覧ください。

－ R I会長の映像上映 －

R I会長は、魔法の杖を振って呪文を唱えるだけで、会員を増やしたり、ポリオを根絶したり、世界平和をもたらしたりするわけではなく、奉仕プロジェクトを終えるたび、寄付をするたび、新会員を迎えるたびに、マジック（魔法）を生み出し、そして、これらをさらに広げよう、と伝え、力強い宣言ではなかったかと思えます。

R I会長の4つの方針、平和構築・会員増強・ポリオ根絶・DE Iの推進についてお話いたします。これは、R Iの最優先事項となります。

1. 平和構築 ロータリー平和フェロウシップの支援：奨学基金を通して、世界の平和と開発の担い手となる人材の育成が目的。
2. 会員増強 退会防止・会員増強のためのロータリーの行動計画からロータリーのマジックが始まり、会員増強に繋げる。
3. ポリオ根絶 ポリオ根絶活動を支援する最善の方法は、認識向上と資金調達。
4. DE Iの推進 多様性・公平性・インクルージョン、DE Iを取組むことによって参加者基盤、DE Iと帰属意識を理解した行動。

また、R I会長は地区への具体的な数値の目標として、「100名の会員増強」と「新しいクラブを4～5作る」の2つを挙げました。

次に、2550地区の目標と方針についてお話いたします。R Iのテーマ「ロータリーのマジック」の具現化に向けて、当地区のテーマを「ロータリーを楽しもう」と致しました。ロータリーを楽しむために、参加し、交流し、行動を起こすことがロータリーのマジックに繋がると思いました。

また、地区の重点項目といたしまして、「会員増強」「グループでの共同活動」「ポリオ撲滅活動の推進」その他の地区目標として、「ロータリー財団の有効な活用」「米山記念奨学生の支援」「DX化への対応」「ロータリーの友の活用」を挙げさせていただきます。

ロータリーの会員数についてお話させていただきます。国際ロータリーの会員数は、21世紀に入り、120万人を超えたところではほぼ横ばいかやや減少傾向が続き、6月現在の世界の状況は、クラブ数36,929、会員数1,181,107人（内女性会員25%）、ローターアクト会員数186,000人、日本の状況は、毎年減少傾向にあり、クラブ数2,194、会員数82,588人（内女性会員7%）、ローターアクト会員数約26,000人です。過去7年間の推移を表したグラフでは、世界のクラブ数は約

1,500増加、会員数は約5万人減少、日本のクラブ数は18、会員数47,000人減少しています。当地区では、クラブ数3、会員数205人減少し(昨年度1クラブ、65人減少)、今年度は47クラブ、1,530人のスタートとなりました。仮に同じ割合で減少していくと、7年か8年後には地区の会員数のボーダーライン1,100人を割り、地区として単独で存続することが難しくなるので、是非、会員増強に力を入れていただきたいと思ひます。

今年度のテーマ「ロータリーを楽しもう」“Enjoy Rotary”ですが、ロータリーを楽しみ、自分自身が楽しいと感じなければ、会員増強はなかなか難しいと思ひます。そこで、今、ロータリークラブに求められているものは、会員増強に加えて、退会防止とクラブの活性化だと思ひます。5つの目標を挙げさせてもらいました。

1. 出席率の向上
2. 例会のマンネリ化防止
3. 世代間の交流を図る
4. 会員同士の交流の活性化
5. 新入会員のカウンセラーの活用

以上、よろしくお願ひいたします。

ポリオ根絶活動の推進については、あと一歩となったポリオ根絶に、積極的に協力を推進していきたいと思ひています。今年度も、継続事業になりますが、世界ポリオデーの10月24日(前後の土日)、昨年度同様、全クラブ、全グループそして、ローターアクト、インターアクトにもお声かけして、イベントを盛り上げて頂きたいと思ひます。また、ポリオデーのイベントに合わせて、R Iでフォトコンテストを実施します。今年度は横浜で12月に行われるロータリー研究会で表彰があります。水野R I理事からの強い要請もありますので、当地区でも、写真を見た人に、ポリオ根絶の願ひが伝わるような、感動を与えるような写真の応募を、是非、お願ひいたします。

次に、地区グループでの共同活動についてです。昨年度のポリオデーの共同活動同様、ロータリーの活動への理解を深めるためにも、地区グループでの共同活動を積極的にお願ひいたします。グループ内のコミュニケーションはもとより、メンバーのモチベーション向上、情報共有をすること

で、新しいアイデアが生まれやすくなると思ひます。さらに、退会防止のために、入会3年未満のサポートを地区・グループで充実させたいと思ひます。そのために、ロータリー・リーダーシップ研究会(R L I)に、年数の浅い会員にも積極的に参加をお願ひしているところです。R L Iはロータリーにおける最大の指導力育成プログラムですので、どうぞよろしくお願ひいたします。

国際ロータリーは、今年度をトライアル期間の初年度として、クラブに対して、従来の単年度ごとの目標設定から3年間の目標設定に切り替え、クラブの拡大や地域に根差した取り組みをはじめたところでございます。これらの情報はジャパンロータリーのポータルサイトに詳しく掲載されていますので、是非ご活用ください。

最後に、地区大会のお話です。記念ゴルフ大会は11月8日(金)、鹿沼カントリークラブにて開催。会長・幹事会、R I会長代理ご夫妻歓迎晩餐会は11月30日(土)、ホテル東日本宇都宮にて開催。12月1日(日)は地区大会本会議で、かぬまケーブルテレビホール(鹿沼市民文化センター)にて行われます。地区大会のテーマは、「ロータリーの楽しみを学び 鹿沼を知って 最高のジャズを聴いて ロータリアンである自分に誇りを」

です。詳しい内容につきましては、後日、メール配信させていただきます。多くの皆様のお越しをお待ちしています。それでは、鹿沼の秋祭りの映像をご覧ください。

— 鹿沼秋祭りの映像上映 —
一年間、どうぞ、よろしくお願ひいたします。

◇点鐘

◇記念撮影

